第二章　　施策の柱と取組の方向

《ひろしま子供の未来応援プランの施策体系》

将来にわたって目指す社会像

すべての子供たちが，成育環境の違いに関わらず，健やかに夢を育むことのできる社会の実現

広島で生まれ，育つすべての子供たちが，生まれる前から，18歳くらいまでの成育過程において，家庭の経済的な環境や，教育・文化的環境などの育っていく環境に左右されることなく，必要に応じて支援や配慮を受けながら健やかに育ち，現在や将来に，夢や希望を持つことができる。そして，夢や希望の実現に必要な知識，スキル，意欲・態度，価値観・倫理観を身に付けることができ，いつでもチャレンジすることができる環境の実現を目指します。

施策領域（目指す社会像）

施策の柱（5年・10年後の目指す姿）

【領域Ⅰ】
子供たちが健やかにたくましく育ち，生きていく力

すべての子供たちに，「乳幼児期*から大学・社会人まで」を見据え，学校・家庭・地域などで，生涯にわたって主体的に学び続け，多様な人々と協働して新たな価値を創造することのできる資質・能力が育成されています。

- 1　乳幼児期*の質の高い教育・保育の推進
- 2　社会で活躍するために必要な資質・能力の育成

【領域Ⅱ】
子供たちが生まれ育つ環境

地域，保育所・幼稚園や学校，職域など，子供を取り巻く社会のすべての人たちが，それぞれの立場と資源を活かして協力し，子供の健やかな育ちを切れ目なく見守り，支援などを行う環境が整っており，すべての子供と子育て家庭が，安心して暮らし，子育てができています。

- 1　妊娠期からの切れ目ない見守り・支援の充実
- 2　子供の居場所の充実
- 3　子育てを応援する職場環境の整備
- 4　子供と子育てにやさしい生活環境と安全の確保

【領域Ⅲ】
配慮が必要な子供たちが自らの可能性を最大限高めることができる環境

様々な事情により，社会的な支援の必要性が高い子供たちが，身近な大人に温かく見守られ，大事にされて育ち，権利を擁護され，必要な支援や配慮を受けながら，安心して暮らし，自らの可能性を最大限高めることができています。

- 1　児童虐待防止対策の充実
- 2　社会的養育*の充実・強化
- 3　ひとり親家庭の自立支援の推進
- 4　障害のある子供への支援